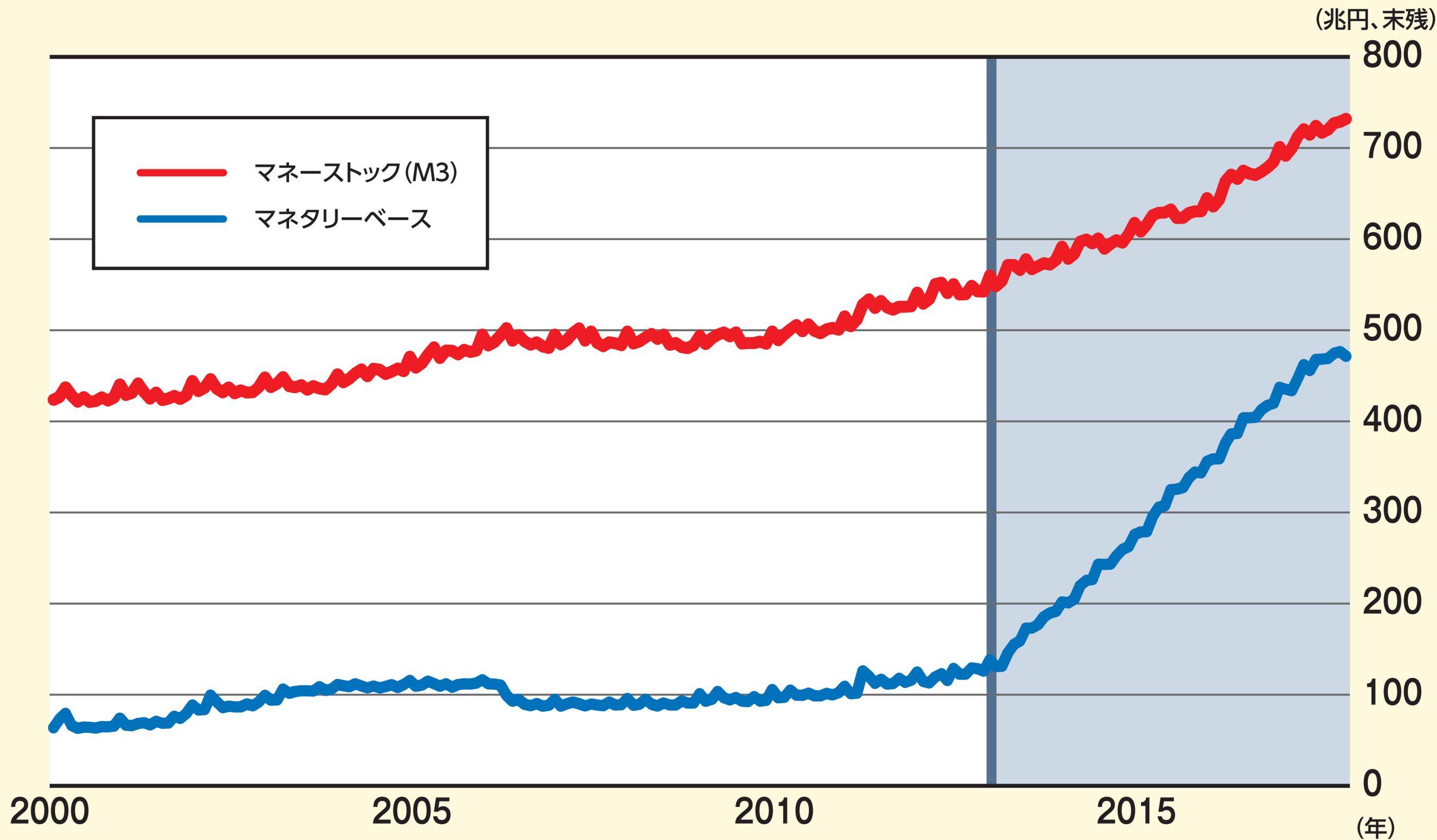
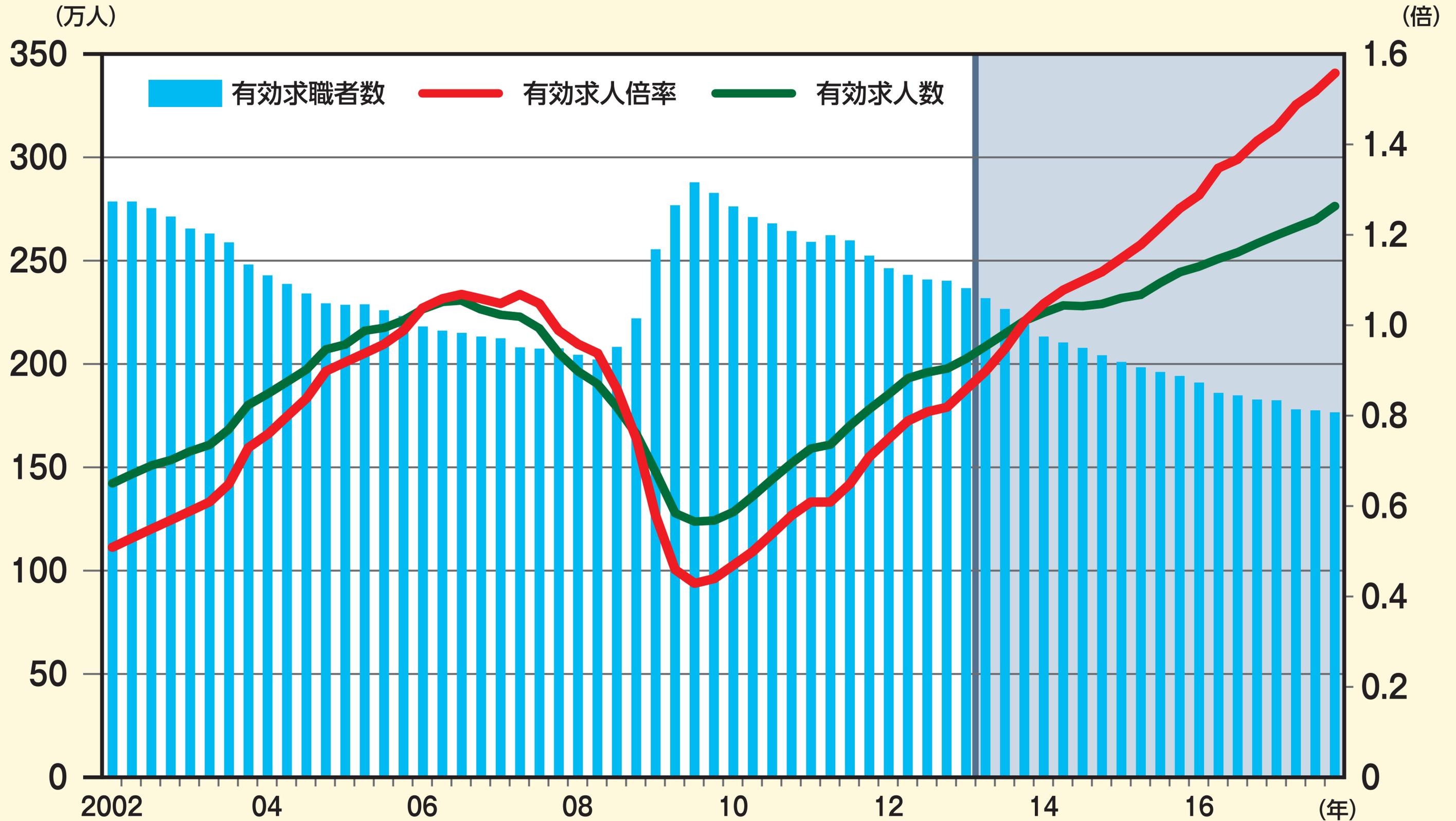


マネタリーベースを増やしてもマネーストックは期待したほど増えなかった



(注) 2003/3以前のマネーストックには、マネーサプライを基に作成した接続係数を用いている。また、本グラフのデータは2017/11までの数値に

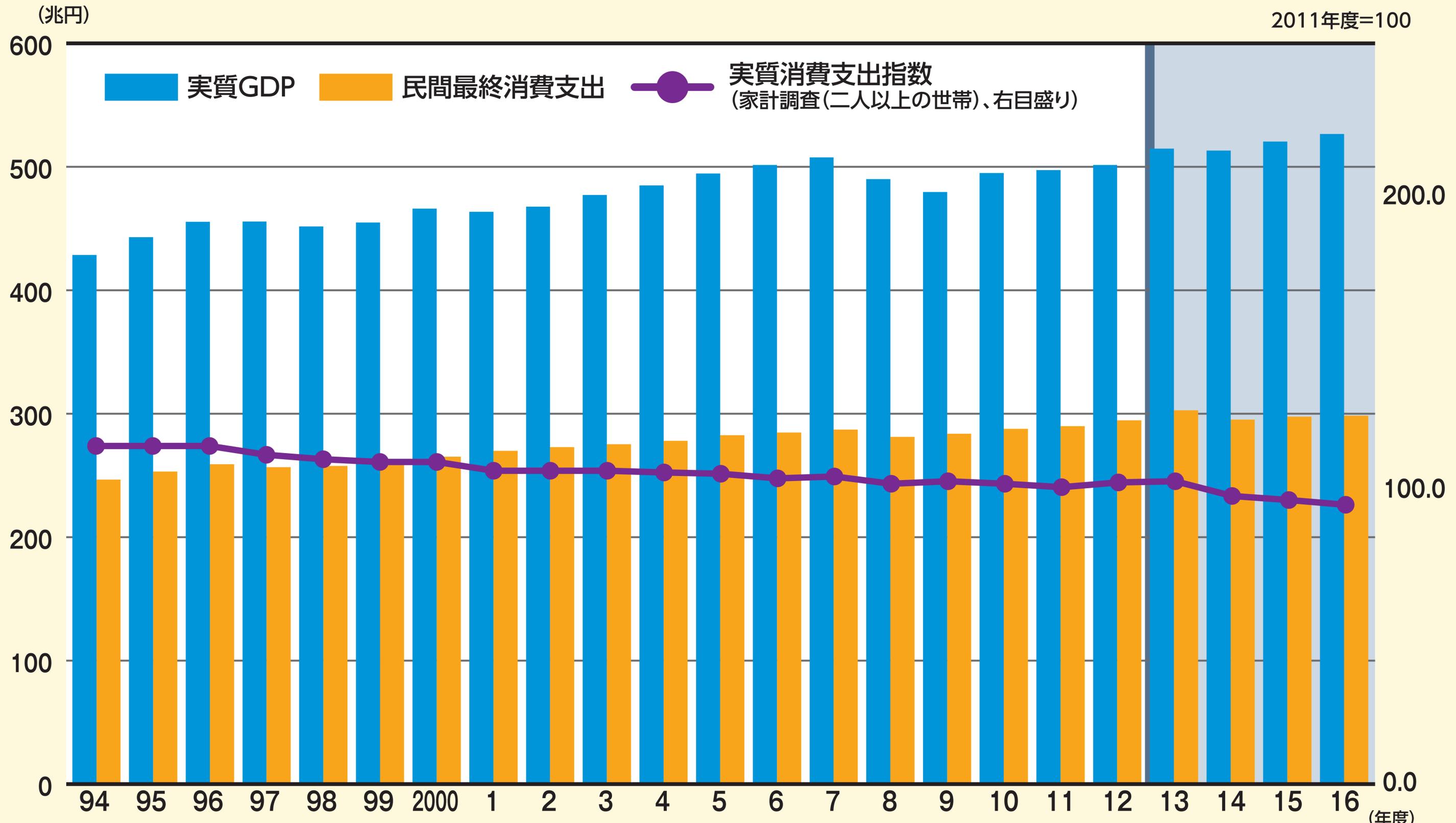
アベノミクス以降 有効求人倍率の推移に変化なし



(備考) 1、数値は季節調整値を用いている。

2、左側縦軸の目盛りが有効求職者数及び有効求人数、右側縦軸の目盛りが有効求人倍率を表す。

GDPと消費支出が乖離



※実質消費支出指数は、消費支出(家計調査(二人以上の世帯))を、持家の帰属家賃を除く総合(消費者物価指数(2015年基準))で割り、2011年度を100として指数化した。

※実質消費支出指数の1999年度以前は、農林漁家世帯を除く結果、2000年度以降は農林漁家世帯を含む結果による。